

令和5年度 北九州市魅力ある介護の職場づくり表彰 優良賞

デイサービスセンター都の杜

- 代表者:管理者 石井 朱 實
- 所在地:北九州市小倉北区都1丁目12番12号
- 介護保険サービス種別:通所介護
- 職員数:13名



受賞した「魅力ある介護の職場づくり」の取組み

『No more差別 No more偏見 let's go共生社会』

取組内容

外国人の方の採用、高次脳機能障害で生きづらさを抱えた方の採用、65歳以上の高齢者の方の採用と介護人材が少ないことへの解消も含めて、多様性のある方々の採用に取り組んでいます。

障がい者の方や外国人の方を受け入れるにあたり、事前に障がいの特性や外国の文化や注意点等を学びました。高齢者の方には、身体的に衰えてくること等への理解とチームで補完していく点について話し合っています。

取組成果

障がい者の方や外国人の方、年齢を重ねるごとに衰えていく職員を前にして戸惑いや葛藤を抱くことはたくさんありますが、それも含めて社会だということが職員の間で理解しつつあります。ご利用様はとてもしっかりと協力的でいつも励ましの言葉かけや笑顔で接していただいています。施設の中では障がいの方や外国人の方と身近に交流できることによる共生社会ができてつつあります。これをもっと社会に広めて本当の意味での共生社会を実現していきたいと思っています。

職員の声

障がい者の方や外国人の方、高齢のスタッフも第一線で活躍しています。当施設は、管理者が高次脳機能障害に知識と理解があり、共生社会の取組みはどこよりも積極的に「愛」のある職場です。自分も自宅で家族の介護をしながら働いていますが、今後家族の介護をしながら働くスタッフが増えてくると思います。当スタッフも様々な事情を抱えながら働いています。共生社会で働きやすい職場となるよう、自分自身も学びたいと思います。



インドネシアからの技能実習生でレクの採点かかり漢字の読み書きもできるようになりました。



レクには欠かせない存在
高次脳機能障害とともに社会人として活躍する岡島さん



わたしたちの職場の魅力・職場自慢

職員が障害や高齢であったり、言葉の壁など、働く上で困難なことを抱えながら働いています。当職場の魅力は、互いに支え合えることだと思います。女性職員がお風呂入れて疲れた際、高齢の男性職員が代わりに掃除したり、若いスタッフが他の職員の仕事がスムーズに運ぶよう、ご利用者様への細やかな配慮だったり、体力を使う仕事でも率先して行っています。互いに「ありがとう」と言える職場です。また、スタッフ同士だけでなく、ご利用者様に対しても尊敬しています。ご利用者様の温かい言葉や労いの言葉に救われながら働いています。

◀誰が利用者か?スタッフか?わからない共生社会のデイサービス